



安慶田地区

沖縄市 公共団体施行



令和2年撮影

施 行 者 沖縄市
施 行 面 積 8.67ha
都 市 計 画 決 定 昭和36年9月29日
事 業 計 画 平成22年2月8日
施 行 期 間 平成21年度～令和5年度
補 助 期 間 平成21年度～令和5年度
総 事 業 費 7,598,000千円
沖 縄 振 興 公 共 投 資 交 付 金 4,703,040千円
社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金 161,500千円
計 画 人 口 1,100人
減 歩 率 合算21.69%
公 共 用 地 率 従後30.16%
建 物 移 転 数 172戸予定

<公共施設の整備>

都 市 計 画 道 路 5路線	幅員	8m～15m
		延長	1,862m
区 画 道 路	幅員	4m～6m
		延長	2,095m
公 園	1箇所	2,700㎡

<他関連事業>

沖縄市公共下水道事業
 ※事業計画（第3回変更）平成31年2月決定による
 ※各交付金は、国費額

本地区は、沖縄市の中南部に位置し、国道330号、国道329号、県道20号線に周囲を囲まれ、周辺には安慶田小学校・室川小学校や安慶田中学校等の学校施設も充実し、南側には安慶田市営住宅、西側には室川市営住宅が立地する面積8.67haの地区です。

当該地区は、今後の沖縄市の賑わいの中心的な核としての効果が期待されている地区でありながら、建築物の老朽化、行き止り・狭小道路等が多い防災性の非常に低い状況にありました。

このため、平成22年度から土地区画整理事業に着手し、都市計画道路等の公共施設の整備改善と良好な宅地の造成を一体的に行うことにより、健全な市街地の形成を図る街づくりを推進しているところです。

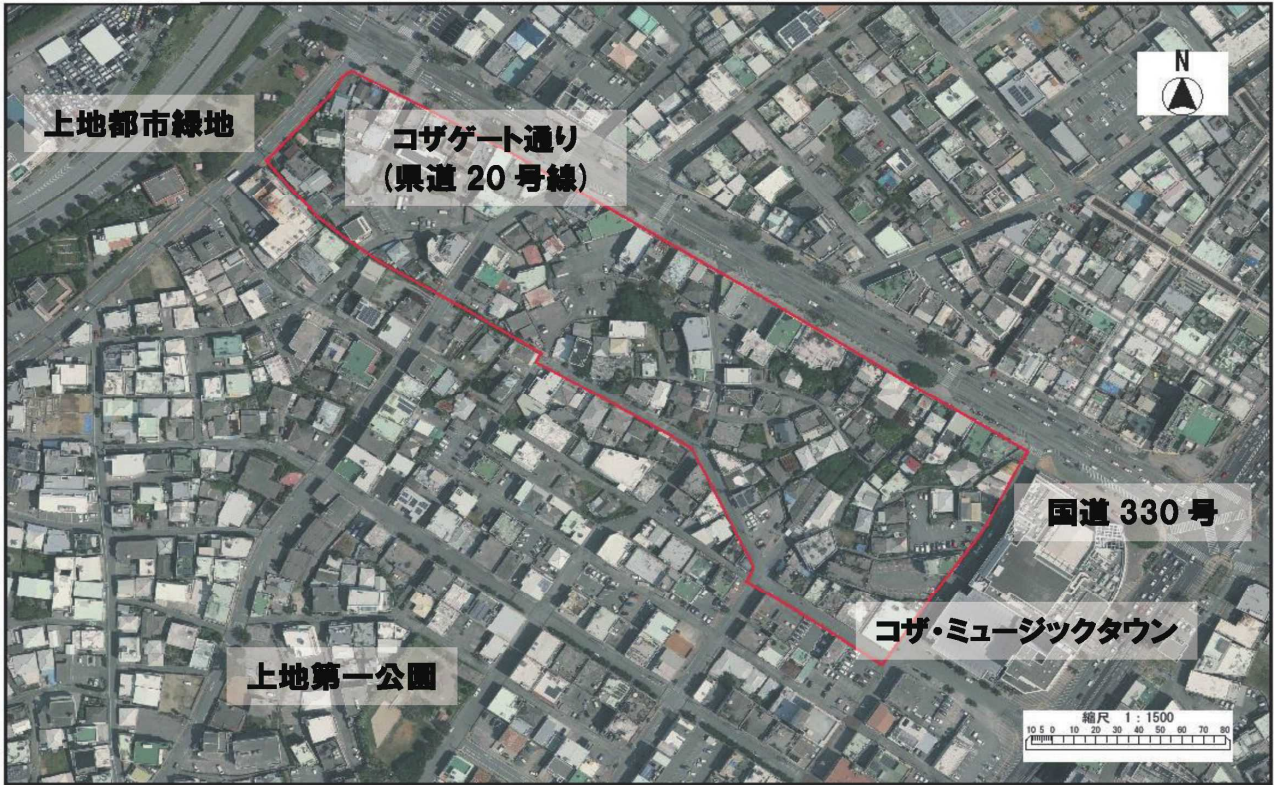


土地区画整理事業設計図及び地区内現況写真



中の町地区

沖縄市 公共団体施行



令和 2 年撮影

施 行 者	沖縄市
施 行 面 積	3.4ha
都 市 計 画 決 定	昭和 36 年 9 月 29 日
事 業 計 画	平成 28 年 2 月 24 日
施 行 期 間	平成 27 年度～令和 6 年度
補 助 期 間	平成 27 年度～令和 5 年度
総 事 業 費	5,300,000 千円
沖縄振興公共投資交付金	2,250,900 千円
社会資本整備総合交付金	341,000 千円
計 画 人 口	330 人
減 歩 率	合算 20.23%
公 共 用 地 率	従後 29.88%
建 物 移 転 数	116 戸予定

〈 公共施設の整備 〉

都 市 計 画 道 路	3 路線	幅員	12 m～32 m
			延長	400 m
区 画 道 路	6 路線	幅員	6 m～9 m
			延長	918 m
特 殊 道 路	2 路線	幅員	3 m
			延長	47 m

〈 他関連事業 〉

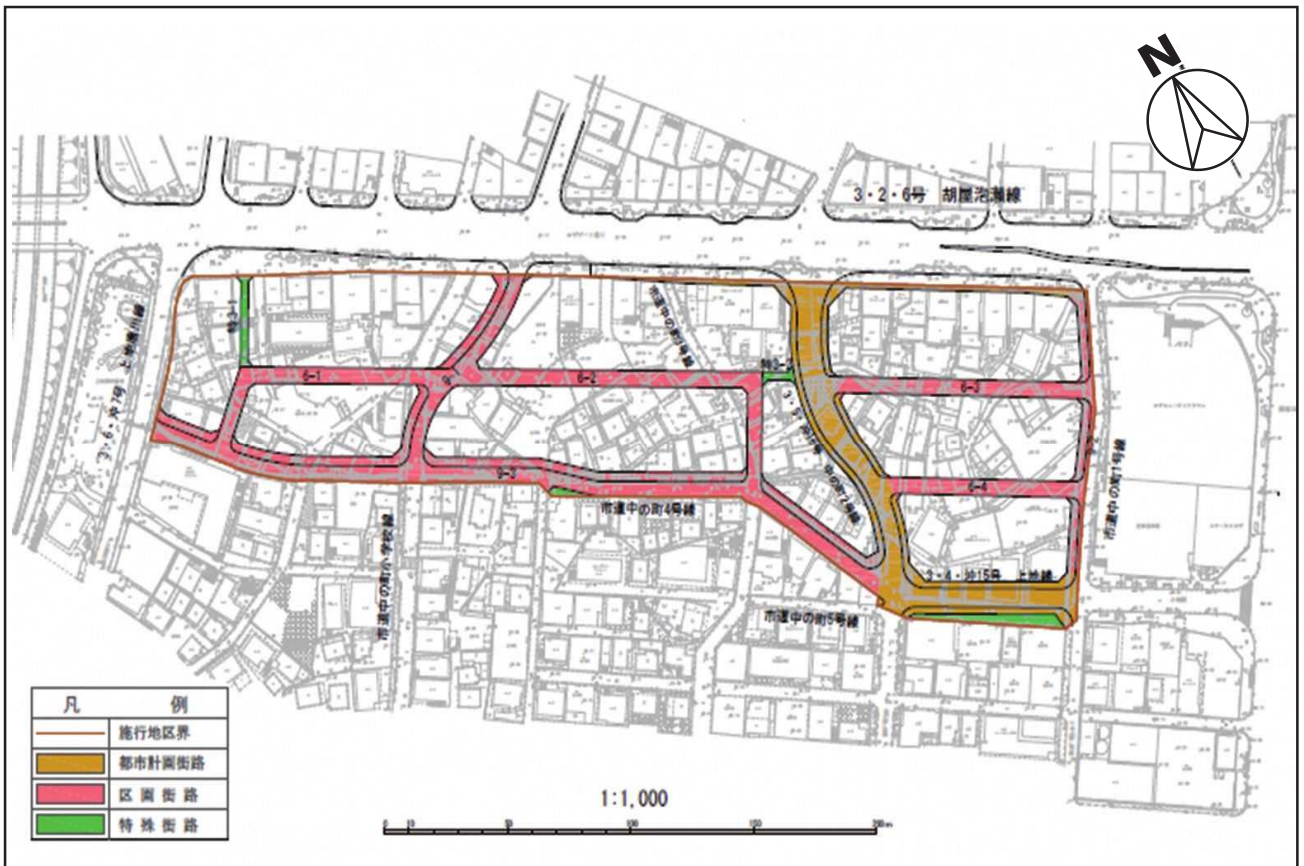
上水道整備事業、下水道整備事業
 ※事業計画平成 28 年 2 月決定による
 ※各交付金は、国費額

中の町地区は、沖縄市役所から西へ 1km 以内、コザゲート通りと呼ばれる県道 20 号線の南側に面した面積約 3.4ha の地区です。

本地区は、昭和 36 年に第二土地区画整理事業の都市計画決定がなされた区域のうち、事業未着手となっていた地区であり、防災上危険な密集市街地であるうえ、建物の老朽化及び空洞化が進んでいます。

また、中心市街地の顔ともいえる場所に位置し、中心市街地の活性化に大きく影響を及ぼすことから、早期の整備が求められている地区です。

このため、平成 27 年度から土地区画整理事業に着手し、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、都市機能の改善による良好な市街地の形成を図る街づくりを推進しているところです。



土地区画整理事業設計図及び区内現況写真